

今回私が「キャリア教育」で学んで特に印象に残っていることは、「世界80億人、皆それぞれ違う」ということです。

私は、相手と意見が違ふとき、どうしてそう思ったのかを考えることを意識していて、一方的に自分の意見を押し付けるのではなく、相手の意見も大事にしています。このようなことはきっと社会に出たときも経験したり、増えると思います。また、海外から来た人とも交流したときも、生まれた場所も言語も違ふので完全に理解をすることは難しいかもしれませんが、しかし、色々な考え方に出会い、自分の中で新しい発見もして、「自分らしさ」を見つけていきたいです。そして、目標などに向けて何事も挑戦をし、色々な人とふれ合い、人の個性を大事にする人間になりたいと思いました。

お話ししていただいた内容で「日本の人口減少問題や食糧物枯渇の事を聞いて自分の中でもう一度考えました。

海外との交流で「食料を輸入率がすごく高く、それも食料問題に関係している」とは強く思います。

また、日本と海外の時間認識のちがいかとてもおどろきました。

数分遅れると謝る日本では明確なちがいがありません。

全部聞き入、てしまふほど素敵なお話でした。貴重な体験でした。

また機会があればお話を聞きたいと思いました。



講演を聞いて大使の人が、将来の夢を叶える上でや  
これからの人生を歩んで行く上で、大切な事は「自分らしく  
生きること」と言っていたのが自分の中では印象に残った。  
なぜ印象に残ったのかと言うと自分は人に合わせてしま  
う性格だったから。例えば話し合いのときに、自分は①の意  
見だったけど、クラスのほとんどの人は②の意見で③が多いから  
周りの意見に合わせてしまうという事があったから、自分にはず  
うずうしさが足りないと思ったから、これからは良い意味でずうず  
うして、自分の意見をしっかり持っていきたい。他にも、エジプト  
の会議のことや、フランスで人に合わせると怒られるとか、  
前にも全然聞かないようなことをいっはい矢くちて良かった。  
この言話を聞いて、将来の夢などが決まったり、役一がうい  
たりしたわけではないけど、それでも今日聞いた言話や、自分の  
印象に残ったことなどを生かしていきたい。講演を聞いて  
いて、すごく楽しかったし自分のためになったと思うからすごく  
良かった。後、大谷選手のようなマンダラチャートをこれから  
は作ってそれを心がけたい。

私は今回の話を聞いて、世界では生き方や言葉、働き方などそれぞれ違うということが分かりました。世界共通の数字ではなく、その国独自の表示をしたり、仕事の約束があったとしても、他に誘いかきたらそちらを必ず優先するというその国の有り方など日本や、自分達にはないことや知らないことがたくさん知れたので良かったし、嬉しかったです。他に、私は、長友選手や大谷選手の話を聞いて、特に大谷選手の話が心に残りました。野球選手（メジャーリーグ）になるために表にどういふ気持ちで取り組むか、どういふ人になりたいか、野球人生での目標などなりたい自分をしっかり考えているのがすごいと思いました。その中で、「ゴミひろい」という目標を立てそれを現役の中でもずっと続けているということや、他の選手やファンの方々などに対しての「優しい思いやり」があることなど、そういう彼の人間性あふれる所や、有言実行できるという所が私のあこがれでなりたい自分です。なので私はこれから将来の夢が決まった時には自分の目標や理想像などどうなりたいかをしっかり考えてから取り組んでいきたいです。更には、他人にあわせてりせず自分らしい発揮で、何事も楽しんで生きていきたいです。



私が話を聞いて心に残ったのは、もう来の夢を決めるだけでなく、なぜそれをやりたいかなど自分の目標となる物が大切だということでした。理由は大使が言っていた通り目標があるとたちどまた時にきた思い出しやる気になる事ができるからです。

私のもう来の夢はパティシエになる事です。最初はもう来の夢の理由や目標は無かったけれど学校の活動をだんだんやっていくにつれ、理由や目標ができるようになりました。私は話を聞いてより感心したり、自分の目標をもう一度ふり返ったりする事ができました。

それにコンクリートのすきまからはえる花やぎ、そう、それぞれ生きる人生が違うのは人間も同じだなと新しく学びを得る事ができました。

今回の話は私の中で、とてもためになりました。また、自分は、将来、どんな人になりたいか考えさせられて、とてもおもしろかったです。

湯澤さんは、どんな人になろうと思いましたか。教えてくれると、助かります。私は、将来の夢は、まだ、決まっていなく、これから探そうと思っています。そして、人のためになるような職業に就きたいです。また、自分の得技が役立っようにもしたいです。

私が湯澤さんの言葉で、一番印象に残ったものは、「どんな人の成功も周囲の助か、協力があっておかげ」という言葉です。理由は、成功は、自分一人ですたものでなく、周囲の人達の協力があってこそと改めて、考えることができたからです。あと、「自分らしさ」という言葉を聞いて、「自分らしさ」ということは、どんなことか知ることもできました。

今回は、大変お忙しい中、大道小学校に来て、いろいろなお話を教えていただき、ありがとうございました。



湯澤さんの話を聞いて、世界80億人、皆それぞれ違うという事を聞いて、ほんとうにそうだなと思った。その理由は、なににもかがいっしょな人なんていないし、人それぞれみんななにこそいがあるからです。それと英語は「正確に話す」にこだわらず、話しかける勇気が大事という事も知ることができた。正確さにこだわらずに、話しかける勇気さえあればだいじょうぶ、という事を知れたから、これからもし、話すことがあったら、話しかける勇気を出してみたい。あと、金子みすずさんの、「みんな違ってみんないい」というこの言葉を忘れずに、一人一人みんな違う事や、その一人一人が「ちがう」いいものをもっているということを知ることができた。湯澤さんの話を聞いて、初めて知ったことがあった。

私は、この授業で世界の80億人みんなが違って個性があるからこそ自分の個性を殺さないで個性を大切にすることや、大谷選手は自分がどんな野球の選手になりたいかで野球のこと以外で人間性のことについても書いていて、野球場に落ちたボールを捨てるんじゃ、やさしさも忘れない所もスターな所だなと思う、自分も少しは、もっとやさしいバを持つと思える機会になりました。そして、私は来年から中学生になり、またいろんなことにチャレンジし、いろんなことを経験もいろんな出会いが沢山あると思います。新しい発見をしたり、新しい自分に出会うことがあると思います。そこで私はもう戦うことやいろんな人に出会うと思うから、「みんな違ってみんないい」の心をもって、その人の個性を沢山見つけてきた。他にも、外国の人にも出会う機会もあると思うから、とりあえず話しかけて、経験をふんでいくことで未来でも生かされると思うから、と積極的に行動していくことの大切さを学びました。

大使は何かから大使になりましたか？大使は、どんなことをしているんですか？(くわしく知りたいです。)

今回この授業で言舌をいくやるのは、貴重なことをで言舌もらったことを大切にしていきたいと思えました。



私は初めて元大使に会えてとてもよかったです。将来の夢とかもしゃべっていて私はまだ決めてないけどこれからどんどん決めていきたいなと思いました。話を聞いてるとまたまた自分に必要なことがたくさんあるなあと思いました。大谷選手の高校一年生?の時に自分に必要なことがたくさん書いてあってすごいなあと思いました。努力して毎日がんばってきたんだなあと思います。すごく大谷選手を尊敬しました。私はただのスターなのかなと思ってたけど自分に必要なことが書いていて続けられるのがすごいなと思いました。自分だったら無理だとバの中で思いました。大使の話もとても分かりやすく教えてくれたのでよかったです。いい経験になって自分もこれからいろいろ考えながらやっていたいなと思いました。後自分が大人になったら自分に必要なことがまたたくさんあると思うからたくさん自分からなうせんしていきたくて

私は、このお話を通して一番心に残ったことは  
三つあります。一つ目は、中村マッサンのお話です  
「中村さんはアフリカニスタンに行って子供達を助けて  
いました。」と言ったところがとても人のために人の幸せ  
を願って人生を送ったということも学びました。

二つ目は、大谷選手のお話でした。大谷選手のある  
表がとても印象的でした。お話をしてくれた人が  
「自分の幸せ、夢の実現」といったときに私は考えた。「私  
の幸せ、夢の実現とは何だろうか？」このお話で考えること  
ができました。

三つ目は、お話をしてくれた人が「来年度の夢、決まった子  
いる？」と聞かれた時、私は決まっていなと手を挙げた。  
お話を聞いて少しは、来年度の夢が決まってきたよう  
な感じがしました。私はこのお話を通して、「夢と希望の  
実現」というのを学ぶことができました。これを機に、来年度の  
夢を考えたいと思ったし、自分の幸せというのを大切に感じ  
ました。また、このお話をしてくれることはきょうな事なのでお話を

してもらったこと忘れないうでこれからの人生を  
考えていきたいと思っています。